

名栗・河又の岩場 利用についての注意事項

[はじめに]

名栗・河又の岩場（こうもり岩）は、2009年11月に地権者により立入が禁止されました。これは、度重なる事故やマナー違反といった苦情が地元住民から地権者に寄せられたためです。しかし、その後、地権者、地元住民、自治体のご理解により、2010年9月に禁止が解除される運びとなりました。再開にあたっては、安全管理に努め、ルール、マナーを厳守して、自己責任の下で利用することが前提です。今後、この岩場を保全するために、地域の皆様と友好関係を築けるように努めながら利用してください。

[駐車場]

必ず河川広場もしくは無料駐車場の道路を挟んで反対側にあるだんご屋の駐車場を利用してください。クライミングで駐車する場合、長時間駐車になることと、トイレを利用する人が駐車するため、トイレ前にある無料駐車場は利用しないでください。また、利用にあたっては、利用時間を守り、駐車場管理者の指示に従ってください。

河川広場 一日一台:500円 午前8時～午後6時半
だんご屋の駐車場 一日一台:500円

- ・だんご屋の駐車場は、家の人に声をかけ、指示に従ってください。
- ・利用時間を厳守してください
- ・河川広場駐車場の管理人が不在の場合は、料金箱（設置予定）に正しく料金を収めてください。

[利用マナー、ルール]

- ・火器厳禁（喫煙される方は特に注意）
- ・むやみに樹木をいじらない。また、伐採は厳禁
- ・ゴミは必ずすべて持ち帰る（タバコの吸殻も）
- ・用便は必ず指定されたトイレを利用する。あるいは携帯トイレを利用する
- ・地域の人に出会ったら一声挨拶をする
- ・事故をおこさないように最大限の注意をはらい、自己責任の下で処理する

[安全管理]

事故は、地元などからも最も問題視されており、再び事故が発生すれば、再度禁止になる可能性があります。十分な安全管理に努め、事故をおこさないように最大限の注意を払って、自己責任の下でクライミングをおこなってください。

[落石]

風雨や積雪、木の根の成長などにより、壁の上部付近を中心に浮き石がある可能性があります。荷物を置く場合や休憩する場合には、できる限り岩から離れた位置に留まり、落石に充分注意され、ヘルメットを着用するなどの安全対策を講じるようにしてください。

[支点]

JFAでは高強度の支点へのリポートをおこなっています。しかし、一部には古い支点や劣化したスリング等があり、これらの支点は衝撃により破断する可能性があります。JFAでは、極力オリジナルの支点を変更せずにリポートを行なっていますが、木を終了点にしているものは、木が枯れかかっていたり、根の成長により岩が浮いていたりするため、また、スリングは劣化が激しいため、今後新たなラッペルステーションや支点を設置していく予定です。また、JFAのリポートも、100%の安全を保障するものではありません。

危険と思われる箇所や状況を発見した場合、絶対にその場所は登らず、ただちにJFAまでご連絡ください。

[地元への配慮]

地域の方々との友好的な関係づくりを第一に考えて行動してください。地域の人に出会ったら一声挨拶をし、クライミングにきた旨をお伝えください。また、地元の商店、食堂、温泉、宿泊施設などを積極的に利用してください。

さわらびの湯 JFA会員割引：有効期限内の会員証提示で600円(約25%OFF)

岩場および駐車場で事故や盗難について、日本フリークライミング協会、および地権者、自治体、地元自治会では一切の責任を負いません。

日本フリークライミング協会

HP: www.jfa.to

問い合わせ: japan_fca@yahoo.co.jp